

鎌倉で神奈川の被差別部落の歴史を学ぶ

鎌倉は、中世の被差別民と有力な寺社との関係や中世都市の中での被差別民の役割、さらに、中世被差別民と近世被差別身分とされた人々の関係など、東日本の部落史を考える上で重要な場所です。今回のフィールドワークでは、鎌倉の周縁から中心に向かって実際に歩く中で、神奈川の部落史を考える際の論点や課題について考えていきます。人権教育の中で、部落史を扱う際の参考にしていただければ幸いです。

1. 日時

10月18日(土)

午後1時 江ノ電 稲村ヶ崎駅 改札前集合

2. 日程

- ・ 極楽寺坂切通し
- ・ 極楽寺
- ・ 御霊神社
- ・ 鎌倉海浜公園 由比ガ浜地区(由比ヶ浜南遺跡)
- ・ 若宮大路(浜の大鳥居跡 宇都宮辻子幕府跡 等)
- ・ 解散は、鎌倉駅または鶴岡八幡宮あたりで。(午後4時30分頃)

6. 交通

JR 横須賀線鎌倉駅→乗り換え→江ノ電稲村ヶ崎駅(鎌倉駅から約10分)

JR 東海道線藤沢駅→乗り換え→江ノ電稲村ヶ崎駅(藤沢駅から約25分)

7. 参加費 無料(交通費は自弁)

8. 定員 30名(定員になり次第締め切らせていただきます)

9. 参加申し込み

参加申込書(裏面)または同様の様式で下記に FAX でお申し込み下さい。

神奈川県人権教育推進協議会事務局

Fax : 045-348-9007

10. 申込期間 9/16(火) 午前8時受付開始

～9/27(土) 午後5時〆切

期間前の受付はできません。期間内でも30名で締め切ります。

参加者には連絡ハガキを送付させていただきますので、連絡の取れる住所で申し込んで下さい。